

会長年頭挨拶

「高齢者相互支援事業」の本格的始動に向けて

平群町長寿会連合会 会長 岡 嘉道

謹んで新年のご祝辞を申し上げます。37地区長寿会と2千百余名の会員皆様方にはお健やかに令和3年の元旦をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は当連合会の諸事業に対し、温かいご支援・ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

「き荘」が閉館となり、再開後も、3密防止の為厳しい規制がかけられ、皆さまには大変ご迷惑をお掛け致して居りますが、今、暫くのご辛抱をお願い致します。また、長寿会最大の行事である総会・舞台発表会も会場の確保が出来ず、更に、作品発表会・春の日帰り・秋の一泊親睦旅行も3密回避の為開催することが出来ませんでした。このため、会員各位の親睦・交流を計る機会を大幅に減少させてしまい大変申し訳ございました。新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、安易な予断は許されませんが、感染防止対策を十二分に取り入れながら、当連合会は今年も政治と宗教活動には関わることなく、長寿会の活動理念である「健康・友愛・奉仕・交流」に沿って積極的に事業活動を推進してまいりました。平群町の現在の高齢化率は38%と極めて高く、急速に少子高齢化が進行しており、高齢者が現役世代に支援を求められるのも、早晚出来なくなります。この様な状況下では長寿会が地域の担い手として益々多岐・多様化する高齢者の「生活上のニーズ」に適格に対処していくためには、健康で元気な高齢者が、そうでない高齢者を仲間として支える「高齢者相互支援体制」の構築とその普及・拡大以外に道は無いものと考えます。その為の組織として、平成30年4月「高齢者相互支援事業部」を発足させました。5項目の事業実践を、5つのチームに背負つてもらいます。まいまります。結びに、会員皆様方のご健勝と充実した令和3でありますことを心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

春日丘長寿会

会長 横原 洋

春日丘長寿会は昭和40年設立で、半世紀の歴史があり、現在の会員数は88名で12名の役員で企画運営に励んでおります。現在は自治会館にて月例会を開いております。午前中は報告事項の後、ゲームや頭を使うなどなぞ、ゴーナーや軽い会員など致します。昼食はお弁当

をとつて歓談しながらいただきます。その後は映画鑑賞など3時頃迄楽しみます。そして春にはグリメの会として、前回は奈良東大寺北側の老舗料理旅館「三笠」でお世話になりました。2台の送迎バスで30名の参加がありました。奈良盆地が一望できる素晴らしいお部屋で美味しい料理に舌鼓を打ち余興で役員が準備した宴会場の座番号を抽選箱の番号を取つて

を事前に要避難者を特定しておく以上5つの事業目標を実践する為の実施計画書を「高齢者相互支援事業部」に於いて検討中であります。これらの事業を軌道に乗せるためには膨大な時間と努力が必要であります。これらの事業が軌道に乗れば会員数の減少に歯止めが掛からない長寿会に自ずから増加に転じるものと確信して頑張つてまいります。

結びに、会員皆様方のご健勝と充実した令和3でありますことを心から

をとつて歓談しながらいただきます。

その後は映画鑑賞など3時頃迄

楽しみます。そして春にはグリメ

の会として、前回は奈良東大寺北

側の老舗料理旅館「三笠」でお世

話になりました。2台の送迎バス

で30名の参加がありました。奈良

盆地が一望できる素晴らしいお部

屋で美味しい料理に舌鼓を打ち

余興で役員が準備した宴会場の座

番号を合つたら当選するゲーム

番号が合つたら当選するゲーム

番号が合つた方は、大を

両手を上げ賞品を受け取つておら

りました。数字が合つた方は、大を

変喜び大きい声で「ヤッター」

また、秋には町バスのお世話にな

りました。秋には町バスのお世話にな

